

多診療科セミナー×集学的診療セミナー

慢性疼痛は患者個人を長期にわたり苦しめるだけでなく、就労制限などを通して社会にも大きな損失をもたらし、積極的な治療の必要性が昨今叫ばれています。しかしながら、慢性疼痛の発生機序は複雑で、医師個人・単一診療科のみでは対応が困難なケースもまれではありません。今回のセミナーを通し、診療科横断的で多職種も交えた集学的痛み治療の重要性が再認識されることを願います。

日時：2022年10月30日(日)10:00～13:00

**場所：福井大学医学部臨床教育研修センター
セミナー室1（ハイブリッド開催）**

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

参加費
無料

申込先：

URLまたはQRコードより参加申込フォームにご入力ください

<https://forms.gle/sShuAcvUfSqbw2Uk7>



参加資格：医師、歯科医師、看護師、理学療法士・作業療法士、言語聴覚士、ケアマネージャー、介護士、薬剤師、その他の医療介護従事者等

第1部 多診療科セミナー 10:00～11:00

開会挨拶（10分）

重見 研司先生

（福井大学医学部医学科 麻酔・蘇生学 教授）

講演1（10分）

「脊髄刺激療法について」

演者：有島 英孝先生

（福井大学医学部医学科 脳神経外科学 准教授）

講演2（10分）

「患者立脚型アンケートに基づいた症状別神経障害性疼痛治療薬選択」

演者：中嶋 秀明先生

（福井大学医学部医学科 整形外科 講師）

講演3（10分）

「慢性疼痛に対するパルス高周波治療」

演者：竹内 健二先生

（中村病院 麻酔科 部長）

講演4（10分）

「第2部に向けて

－多職種連携の必要性を再認識させられた2症例－」

演者：竹内 健二先生

第2部 集学的診療セミナー 11:00～13:00

開会挨拶（10分）

「慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業について」

演者：福井 聖先生

（滋賀医科大学医学部附属病院ペインクリニック科 病院教授）

講演1（30分）

「慢性疼痛患者の心理社会的面の評価・介入の実際」

演者：酒井 美枝先生

（名古屋市立大学病院痛みセンター 臨床心理師）

講演2（30分）

「理学療法士による集学的痛み診療での運動療法の進め方」

演者：久郷 真人先生

（滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士）

総合討論（30分）

司会：高橋 紀代先生

（千里山病院集学的痛みセンター、篤友会在宅医療センター 医師）

総括（10分）

柴田 政彦先生

（奈良学園大学保健医療学部 教授）

日医生涯教育制度認定講習会単位申請中

【共催】福井大学医学部医学科麻酔・蘇生学、滋賀県慢性疼痛対策推進事業

【後援（予定）】福井県医師会、福井県、滋賀県

【事務局】慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業－近畿地区－
滋賀医科大学麻酔学講座内 pain@belle.shiga-med.ac.jp